

## 研究開発推進機構

新井大祐	准教授	……………	247
池田榮史	教授	……………	248
川嶋麗華	助教	……………	249
木村大樹	助教	……………	250
齊藤智朗	准教授	……………	251
大東敬明	教授	……………	252
半田竜介	助教	……………	253
比企貴之	助教	……………	254
深澤太郎	教授	……………	255
星野靖二	教授	……………	256
宮本誉士	教授	……………	257
渡邊卓	准教授	……………	258

【 職・氏名 】	准教授 新井 大祐 (ARAI Daisuke)
【 学 位 】	修士(神道学)
【本学就任年月日】	2006年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 神道学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科博士課程前期 神道学専攻 修了 國學院大學大学院 文学研究科博士課程後期 神道学専攻 単位取得退学
【 研究分野 】	中・近世神道思想史、社寺縁起
【 所属学会 】	神道宗教学会, 日本宗教学会, 日本思想史学会, 中世文学会, 説話文学会, 明治聖徳記念学会, 駒沢宗教学研究会
【学外委員等活動】	[過去5年間]神道宗教学会 幹事(編集委員会)
【 受賞歴等 】	

**【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)**

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「中世吉田家における二十二社研究について」	『明治聖徳記念学会紀要』	復刊61号	49～77	明治聖徳記念学会	2024年11月
論文	単著	「中世吉田家における神社研究の系譜についての一考察—吉田兼右筆『諸神本縁抄』所載「大茅社本縁」を主材として—」	『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』	18号	71～101	國學院大學研究開発推進センター	2024年03月
論文	単著	「籠神社蔵『丹後国一宮深秘』所引の中世神道説について—中世社寺における神道説受容の一齣—」	『籠神社の総合的研究』	(単行本)	400～425	清文堂出版	2022年04月
Misc	単著	「吉田神道」	『日本思想史事典』		346～349	丸善出版	2020年04月
著書等出版物	共編著	『中世神道入門—カミとホトケの織りなす世界—』			378	勉誠出版	2022年04月

**【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)**

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「中世の『日本書紀』註釈に見る『古事記』観—「三部書」言説を標として—」	『古事記學』	4号	115～141	國學院大學研究開発推進機構 古事記学センター	2018年03月
論文	単著	「吉田家の諸社研究における家記利用について—『諸神根源抄』と『吉田家日次記』の関わりを中心に—」	『明治聖徳記念学会紀要』	復刊49号	186～205	明治聖徳記念学会	2012年11月
論文	単著	「中世後期における吉田家の神社研究と『延喜式』『神名帳』—梵舜自筆『諸神記』を通路として—」	『中世神話と神祇・神道世界』	(単行本)	464～494	竹林舎	2011年04月
Misc	共著	「國學院大學図書館「宮地直一コレクション(和装本)」解題」	『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』	18号	205～228	國學院大學研究開発推進センター	2024年03月
講演・発表		「特別列品「神の新たな物語—熊野と八幡の縁起—」を特別解説! #1」(展示解説)	國學院大學博物館オンラインミュージアム(YouTube)			國學院大學博物館	2021年06月

**【競争的資金】 (3点まで)**

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	近世神道の「復古・復興」と「由緒記」—京都稻荷社を中心として—	日本学術振興会	松本久史	24K00011	9360000	2024年04月01日～2028年03月31日
科研費	若手研究(B)	中世後期から近世初頭における吉田家の神社研究に関する基礎的研究	日本学術振興会	新井大祐	21720028	2210000	2009年04月01日～2010年03月31日

**担当授業科目**

--

【 職・氏名 】	教授 池田 榮史 (IKEDA Yoshifumi)
【 学 位 】	文学修士 (1981年03月14日, 國學院大學)
【 本学就任年月日 】	2021年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科博士課程前期 修了
【 研究分野 】	日本考古学、水中考古学、博物館学
【 所属学会 】	日本考古学会、考古学研究会、九州考古学会、沖縄考古学会、中世史研究会、国史学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間]文化庁文化審議会第三専門部会 委員, 文化庁水中遺跡調査検討委員会 委員(委員長), 日本ICOMOS国内委員会(第15小委員会(水中文化遺産) 主査)
【 受賞歴等 】	第82回西日本文化賞(学術文化部門)西日本新聞文化財団 2023年11月03日

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	日本の水中考古学をめぐる現状と課題	歴史学研究=Journal of historical studies	1001号	32～40,50	續文堂出版	2020年10月15日
論文	単著	韓半島と琉球列島の交流・交易について—物質資料を中心に—	海洋都市文化交渉学	22号	1～20	韓国海洋大学国際海洋問題研究所	2020年04月30日
著書等出版物	共著	元軍船の発見—鷹島海底遺跡(シリーズ「遺跡を学ぶ」150)			96(第1・2章4～19、第3章25～45を除く)	新泉社	2021年04月15日
その他	共著	國學院大學博物館「絵詞に探るモンゴル襲来—『蒙古襲来絵詞』の世界—」文永の役750年特別展Part.2 図録			70	國學院大學博物館	2024年11月30日
その他	単著	國學院大學博物館「海底に眠るモンゴル襲来—水中考古学の世界—」文永の役750年特別展Part.1図録			68	國學院大學博物館	2024年09月21日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	琉球列島史を掘り起こす—11～14世紀の移住・交易と社会変容—	中世学研究	2号	13～ 37, 25	高志書院	2019年07月01日
著書等出版物	単著	沖縄戦の発掘—沖縄陸軍病院南風原壕群(シリーズ「遺跡を学ぶ」137)			94	新泉社	2019年08月10日
著書等出版物	単著	海底に眠る蒙古襲来—水中考古学の挑戦—			255	吉川弘文館	2018年12月01日
著書等出版物	共著	ぶらりあるき沖縄・奄美の博物館			(9～107、187～207)	芙蓉書房	2014年06月01日
その他	単著	石坂鍋野古墳群確認調査報告書			1～ 126, 126	熊本県球磨郡相良村教育委員会	2021年03月31日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(S)	蒙古襲来沈没船の保存・活用に関する学際研究	日本学術振興会	池田 榮史	18H05220	107380000	2018年06月11日～2021年03月31日
科研費	基盤研究(S)	水中考古学手法による元寇沈没船の調査と研究	日本学術振興会	池田 榮史	23222002	105040000	2011年05月31日～2016年03月31日
科研費	基盤研究(S)	長崎県北松浦郡鷹島周辺海底に眠る元寇関連遺跡・遺物の把握と解明	日本学術振興会	池田 榮史	18102004	104000000	2006年4月10日～2010年3月31日

担当授業科目	
2024年度: 博物館実習I, 博物館実習III, 博物館実習B, 博物館実習A, 博物館実習IV, 史学専門講義(考古学)	

【 職・氏名 】	助教(特別専任) 川嶋 麗華 (KAWASHIMA Reika)
【 学 位 】	博士(民俗学) (2020年03月21日, 國學院大學, 文甲第237号)
【本学就任年月日】	2022年04月01日
【 略 歴 】	多摩美術大学 美術学部絵画学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻博士前期課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻博士後期課程 修了
【 研究分野 】	民俗学, 人生儀礼, 農耕儀礼
【 所属学会 】	日本民俗学会, 現代民俗学会
【学外委員等活動】	現代民俗学会編集委員, 清瀬市史編さん専門部会民俗部会執筆専門員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	火葬場における地域文化の受容と展開: 鶴岡の火葬場を事例として	國學院雑誌	125, 11	1~ 17	國學院大學	2024年11月15日
論文	単著	火葬における遺骨の取り扱い	東アジア文化研究 = 东亚文化研究	6	211~ 224	國學院大學大学院 文学研究科	2021年02月
Misc	単著	三宅島における葬送の変容—喪屋をめぐる習俗を中心として—	國學院大學研究開発 推進機構日本文化研 究所年報	17	47~ 59	國學院大學研究開 発推進機構日本文 化研究所	2024年09月30日
著書等出版物	分担執筆	〈聖なるもの〉を撮る: 宗教学者と写真家による共創と対話			232(178~ 191)	山川出版社	2023年08月
著書等出版物	単著	ノヤキの伝承と変遷: 近現代における火葬の民俗学的研究			318	岩田書院	2021年

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	能登半島南部におけるノヤキの継承と火葬炉の導入	都市民俗研究	25	17~ 29	國學院大學大学院 文学研究科民間伝 承論講座	2020年02月
論文	単著	若狭大島における土葬・葬送習俗と墓制変化(新谷尚紀教授古稀記念号)	伝承文化研究	16	52~ 63	國學院大學伝承文 化学会	2019年07月
論文	単著	農業変化の中の「壬生の花田植」の伝承	日本民俗学	295	1~ 35	日本民俗学会	2018年08月
著書等出版物	分担執筆	ニソの杜と先祖祭り: 大島半島のニソの杜の習俗調査報告書刊行記念公開シンポジウム記録集			213	おおい町(福井県): おおい町教育委員	2019年03月
著書等出版物	分担執筆	民俗伝承学の視点と方法: 新しい歴史学への招待			320	吉川弘文館	2018年12月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	若手研究	死をめぐる技術革新と新たな忌避観念の拡大: 火葬場・葬儀場に関する民俗学的研究	日本学術振興会	川嶋麗華	23K12344	4550000	2023年04月01日～ 2027年03月31日
科研費	研究活動スタート支援	現代における「拾骨」の重視と全国的な普及過程に関する研究	日本学術振興会	川嶋麗華	22K20078	2730000	2022年08月31日～ 2024年03月31日

担当授業科目

2024年度: 伝承文学演習ⅢA, 伝承文学演習Ⅲ, 伝承文学演習ⅢB, 伝承文学研究Ⅱ

【 職・氏名 】	助教(特別専任) 木村 大樹 (KIMURA Daiki)
【 学位 】	博士(神道学) (2021年03月19日, 國學院大學, 文甲第244号)
【 本学就任年月日 】	2022年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 神道文化学部 神道文化学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科神道学・宗教学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科神道学・宗教学専攻 博士課程後期 単位取得後退学
【 研究分野 】	神道史, 祭祀, 天皇祭祀, 宮中祭祀, 祭儀復元
【 所属学会 】	神道宗教学会, 日本思想史学会, 神道史学会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	忌火御飯供進儀の基礎的考察— 儀式次第と齋行記録の分析を中心 に—	國學院雑誌	125, 8	23～ 43	國學院大學	2024年08月15日
論文	単著	崇徳天皇大嘗祭祀録『法性寺殿御 次第 卯』の分析—卯日の親祭前段 諸儀に関する注記の検討を中心 に—	神道宗教	274	1～ 56	神道宗教学会	2024年04月25日
論文	単著	『延喜式』にみる聖体安穩祭祀	國學院大學研究開発 推進機構紀要	13	97～ 123	國學院大學研究開 発推進機構	2021年03月31日
著書等出版物	単著	古代天皇祭祀の研究			367	吉川弘文館	2021年12月20日
著書等出版物	分担執筆	日本神道史			xv, 371, 27p, 図版 [4] p	吉川弘文館	2021年05月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	大嘗祭の場と祭祀構造：神今食・ 新嘗祭との比較から(特集 御代替り の歴史と伝統)	國學院雑誌 = The Journal of Kokugakuin University	120, 11	117～ 135	國學院大學	2019年11月
論文	単著	大嘗祭の神饌に関する一考察—神 今食・新嘗祭との比較から—	神道史研究	67, 2	28～ 51	神道史学会	2019年10月
論文	単著	大嘗祭の神饌供進儀における「秘 事」の継承：上皇と習礼(特集 大 嘗祭)	神道宗教 = Journal of Shintō studies	254	141～ 176	神道宗教学会	2019年07月
論文	単著	天皇親祭をとりまく人々：神今食の 祭祀構造と場	神道史研究	66, 1	2～ 27	神道史学会	2018年04月
著書等出版物	分担執筆	事典 古代の祭祀と年中行事			434(57～71、 105、107～ 109、146～ 150、154～ 166、219～ 229、291～ 295)	吉川弘文館	2019年02月

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 神道文化演習, 神道と文化, 神道史学IB, 神道史学IA

【 職・氏名 】	准教授 齊藤 智朗 (SAITO Tomoo)
【 学位 】	博士(宗教学) (2005年03月, 國學院大學, 文甲第63号)
【 本学就任年月日 】	2005年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 哲学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	宗教学、近代神道史、近代日本宗教史
【 所属学会 】	明治聖徳記念学会, 日本宗教学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 神社本庁 教学委員, 神道宗教学会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「皇統の代数確定と国学」	『國學院雑誌』	121,6	1～19	國學院大學	2020年06月15日
著書等出版物	共著	『日本神道史(増補新版)』			371(244～289)	吉川弘文館	2021年05月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「「神道人」から見る近代神道史—官幣大社・浅間神社・官司時代における高山昇の活動・事績を中心に—」	國學院大學研究開発推進センター編(責任編集・阪本是丸)『近代の神道と社会』		367～390	弘文堂	2020年02月15日
論文	単著	「近代における造化三神論の展開」	藤田大誠編『国家神道と国体論—宗教とナショナリズムの学際的研究—』		75～98	弘文堂	2019年09月30日
著書等出版物	共著	『大社町史 中巻』			873(641～686, 827～834)	出雲市	2008年09月30日
著書等出版物	共著	『生田神社史』			803(463～570)	国書刊行会	2007年04月15日
著書等出版物	単著	『井上毅と宗教—明治国家形成と世俗主義—』			332	弘文堂	2006年04月30日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	国家神道と国体論に関する学際的研究—宗教とナショナリズムをめぐる「知」の再検討—	日本学術振興会	藤田大誠	15K02060	4550000	2015年10月21日～2018年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 国学概論I, 国学概論II	

【 職・氏名 】	教授 大東 敬明 (DAITO Takaaki)
【 学位 】	博士(神道学) (2010年03月, 國學院大學, 文甲第123号)
【 本学就任年月日 】	2011年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部第二部神道学科 学士入学 卒業 國學院大學大学院 文学研究科博士課程前期 修了 國學院大學大学院 文学研究科博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	神道史、神道思想史、祭祀・祭礼
【 所属学会 】	中世文学会, 京都民俗学会, 仏教文学会, 日本仏教総合研究学会, 神道史学会, 神道宗教学会, 芸能史研究会, 説話文学会, 駒沢大学宗教学研究會, 明治聖徳記念学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 神道宗教学会 幹事, 神道宗教学会 理事
【 受賞歴等 】	

**【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)**

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	神道印信類の集成と伝播—真福寺 大須文庫所蔵資料にふれながら—	日本仏教総合研究	21号	107～128	日本仏教総合研究 学会	2023年09月
論文	単著	『神道沿革史論』以前の清原貞雄 —外来信仰と神道史	伊藤聡・斎藤英喜編 神道の近代(アジア遊 学281)		213～226	勉誠出版	2023年03月20日
著書等出版物	共編著	真福寺善本叢刊(第三期)神道篇 別巻1 神皇正統録・元元集			694(638～ 661,683～693)	臨川書店	2024年07月31日
著書等出版物	共編著	中世神道入門 カミとホトケの織りな す世界			378(63～67,68 ～73,110～ 112,146～ 148,149～ 151,244～ 246,249～ 251,257～ 259,288～ 290,307～309,)	勉誠出版	2022年04月25日
著書等出版物	共編著	真福寺善本叢刊(第3期)第4巻 中 世神道資料集			564(17～ 308,527～543)	臨川書店	2020年10月31日

**【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)**

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	東泉院の神道資料と下方五社	六所家総合調査だより 特別号2 東泉院の 神道資料		3～14	富士山かぐや姫 ミュージアム	2018年03月
論文	単著	神道切紙と寺社圏—國學院大學図 書館所蔵『諸大事』を通路として—	大橋直義・藤巻和宏・ 高橋悠介編 中世寺社の空間・テク スト・技芸「寺社圏」の パースペクティブ(ア ジア遊学174)		155～168	勉誠出版	2014年06月30日
論文	単著	『諸国大明神名帳』と修正会・修 二会の伝播(特集 資料がかたる物 語、記録からよむ物語)	國學院雑誌 = The Journal of Kokugakuin University	114巻 11号	138～152	國學院大學総合企 画部	2013年11月
論文	単著	鎌倉・南北朝時代における中臣祓 注釈—『中臣祓注抄』と称名寺聖教 『大中臣祭文』との比較から—	伊藤聡編 中世神話と神祇・神道 世界		379～400	竹林舎	2011年04月
Misc	単著	解題・翻刻「天宮事太祝詞」「天津 祝詞」	岡田莊司編 真福寺 善本叢刊(第3期)第1 巻 神道古典		363～368, 375,411～421	臨川書店	2019年07月31日

**【競争的資金】 (3点まで)**

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(A)	宗教テキスト文化遺産アーカイブス 創成学術共同体による相互理解知 の共有	日本学術振興会	阿部 泰郎	22H00005	41990000	2022年04月01日～ 2026年03月31日
科研費	基盤研究(B)	両部神道の伝播と継承に関する総 合的研究	日本学術振興会	伊藤 聡	21H00478	10530000	2021年04月01日～ 2026年03月31日

**担当授業科目**

2024年度: 祭祀学I, 祭祀学II, 神道文化演習

【 職・氏名 】	助教 半田 竜介 (HANDA Ryusuke)
【 学 位 】	博士(神道学) (2020年03月21日, 國學院大學, 文甲第233号)
【 本学就任年月日 】	2020年04月01日
【 略 歴 】	早稲田大学 文学部考古学コース 卒業 國學院大學 大学院文学研究科博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科博士課程後期 単位取得退学
【 研究分野 】	近代神道史
【 所属学会 】	神道宗教学会, 明治聖徳記念学会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	近代の神職養成と出版活動—大日本神祇学会と帝国神祇学会の活動に注目して—	『神道宗教』	270・ 271合 併号	37～69,33	神道宗教学会	2023年07月25日
論文	単著	丸山作楽の教育・学術に関する思想と活動について	『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』15号		99～136,38	國學院大學研究開発推進センター	2021年03月10日
Misc	単著	(書評・紹介)塩川彩香著『神道の喪葬儀礼と近代』	『神道宗教』	275・ 276号	104～110,7	神道宗教学会	2024年10月25日
著書等出版物	共著	『乃木神社御鎮座之記』			308(138-195)	乃木神社	2023年11月01日
講演・発表		乃木神社戦後復興の経緯	乃木神社御鎮座百年記念『乃木神社御鎮座之記』の編纂を終えて			乃木神社・中央乃木会・國學院大學研究開発推進センター	2024年03月24日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	共著	平田派国事犯事件について—丸山作楽を中心に—	國學院大學研究開発推進センター編・阪本是丸責任編集『近代の神道と社会』		127～150,24	弘文堂	2020年02月15日
論文	単著	岩倉具視の国葬と神葬祭	『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』13号		77～96,20	國學院大學研究開発推進センター	2019年03月10日
論文	単著	丸山作楽の神祇官論について 雑誌『随在天神』に注目して	『明治聖徳記念学会紀要』53号		170～191,22	明治聖徳記念学会	2016年11月03日
論文	共著	埼玉県神職会と氏子崇敬者総代会について	國學院大學研究開発推進センター編・阪本是丸責任編集『昭和前期の神道と社会』		411～436,26	弘文堂	2016年02月29日
論文	単著	丸山作楽の祭政一致観に関する一考察	『神道研究集録』27号		1～31, 31	國學院大學大学院文学研究科神道学・宗教学専攻学生会	2013年03月20日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 宗教行政研究I, 宗教行政研究II, 神道文化演習, 神社祭祀同行事作法I, 神道文化基礎演習

【 職・氏名 】	助教(特別専任) 比企 貴之 (HIKI Takayuki)
【 学位 】	博士(歴史学) (2019年03月15日, 國學院大學, 文甲第229号)
【 本学就任年月日 】	2021年06月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科史学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科史学専攻 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本中世史, 神社史, 神祇信仰, 神社史料, 伊勢神宮, 石清水八幡宮, 近代史学史
【 所属学会 】	史学会, 歴史学研究会, 日本古文書学会, 国史学会, 神道宗教学会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	伊勢神宮の中世の変容と祭主・宮司の文書	史学雑誌	134, 3	42～68	史学会	2025年03月20日
論文	単著	大中臣祭主の家にかんする研究余滴-名前前の「親」字の読み-	國學院大學 校史・学術資産研究	17	119～142	國學院大學研究開発推進機構 校史・学術資産研究センター	2025年03月06日
論文	単著	石清水八幡宮の史料と修史	石清水八幡宮研究所報	創刊号	22～31, 11	石清水八幡宮研究所	2022年12月14日
論文	単著	中世神社史研究史稿	國學院雑誌	122, 11	225～250	國學院大學	2021年11月15日
論文	単著	「池大納言家領相伝文書案(『久我家文書』)」の構成と関東御教書案の作為	國學院大學校史・学術資産研究	13	171～209	國學院大學研究開発推進機構 校史・学術資産研究センター	2021年03月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	伊勢神宮祠官・職掌人の宿直勤番制度	国史学	227	1～29	国史学会	2019年02月
論文	単著	伊勢神宮古祭儀—春季神態神事—の復原考察(特集 神道と民俗)	神道宗教	250・251	125～153	神道宗教学会	2018年04月
論文	単著	自筆「氏經卿神事記」と諸写本の展開	神道宗教	242	53～80	神道宗教学会	2016年04月
著書等出版物	共編著	氏經卿神事記 第1(自永享4年7月-寛正3年12月)			4, 2, 294p, 図版 [4] p	八木書店古書出版部, 八木書店(発売)	2016年09月
講演・発表	単独	伊勢神宮庁宣の形態と機能	日本古文書学会(第48回 大会研究発表)			日本古文書学会	2015年09月

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 史学導入演習Ⅱ, 日本時代史Ⅲ

【 職・氏名 】	教授 深澤 太郎 (FUKASAWA Taro)
【 学 位 】	修士(歴史学)
【 本学就任年月日 】	2007年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	考古学・宗教考古学
【 所属学会 】	考古学研究会, 祭祀考古学会, 全日本博物館学会, 日本山岳修験学会, 文化財保存全国協議会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 白河市建鉾山祭祀遺跡・三森遺跡調査指導委員会委員, 大洗町磯浜古墳群史跡整備検討委員会委員, 足立区文化財保護審議会委員, 武蔵野市文化財保護委員
【 受賞歴等 】	奥駈功労の証(2018年07月23日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	考古学から見た三嶋神・三嶋大明神と『三宅記』	國學院大學研究開発推進機構紀要	17	5～27	國學院大學	2025年2月
論文	単著	日下ヶ塚(鏡塚)古墳における第1次調査成果の再検討	「ヤマト王権と磯浜古墳群」シンポジウム発表資料集		1～9	大洗町教育委員会	2024年12月8日
論文	単著	「立物」と装飾古墳	何が歴史を動かしたのか	3	165～176	同成社	2023年12月1日
論文	単著	代々木の原の「ナマコ山」:東京都心部における大型前方後円墳の再発見	國學院大學博物館研究報告	39	57～66	國學院大學	2023年2月1日
論文	単著	伊豆峯のみち―考古学からみた辺路修行の成立	山岳信仰と考古学	III	231～243	同成社	2020年6月18日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	常陸鏡塚古墳の発掘調査	『常陸鏡塚』シンポジウム発表資料集		1～10, 10	大洗町教育委員会	2019年12月25日
論文	単著	「伊豆峯」の考古学―伊豆修験の形成と展開―	國學院大學博物館研究報告	32	37～53	國學院大學博物館	2016年03月01日
論文	単著	伊勢神宮と遷宮の考古学―祭祀遺跡に見る「神社」の原型―	國學院大學学術資料センター研究報告	31	1～13, 13	國學院大學学術資料センター	2015年03月25日
論文	単著	メタ「神道考古学」序論―『日本書紀』と神不滅論から紐解く道慈の「神道」観―	日本基層文化論叢 梶山林継先生古希記念論集		430～439, 647	雄山閣	2010年08月31日
論文	単著	出雲「額田部臣」再考―古墳群の動向と地域的社会的階層の再編成―	國學院雑誌	第109巻第11号	38～53, 324	國學院大學	2008年11月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	若手研究(A)	伊豆修験と「伊豆峯」辺路の考古学	日本学術振興会	深澤太郎	25704015	5330000	2013年04月01日～ 2016年03月31日

担当授業科目

2024年度: 博物館実習A, 博物館実習B, 博物館実習III, 博物館実習IV, 史学基礎演習 I, 史学基礎演習 II

【 職・氏名 】	教授 星野 靖二 (HOSHINO Seiji)
【 学 位 】	博士(文学) (2006年09月, 東京大学, 博人社第548号)
【 本学就任年月日 】	2007年04月01日
【 略 歴 】	早稲田大学 第一文学部 人文専修 卒業 東京大学 大学院 修士課程 人文社会系研究科 修了 東京大学 大学院 博士課程 人文社会系研究科 満期退学
【 研究分野 】	宗教学、近代日本宗教史
【 所属学会 】	日本宗教学会, 「宗教と社会」学会, キリスト教史学会, 日本思想史学会, 駒沢宗教学研究会, 日本近代仏教史研究会, American Academy of Religion, Association for Asian Studies, 日本宗教学会, 近代日本仏教史研究会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕日本宗教学会 評議員, 日本宗教学会 RSJ編集委員, 近代日本仏教史研究会 運営委員, 近代日本仏教史研究会 評議員, 近代日本仏教史研究会 編集委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	明治初期における世界の「諸宗教」像——黒田行元による著作の検討	神道宗教	267・268	3～26	神道宗教学会	2022年10月25日
論文	単著	「合理的宗教論」と「実存的宗教論」——井上円了と清沢満之を取り巻く同時代的な文脈	現代と親鸞	43	176～193	真宗大谷派(東本願寺)親鸞仏教センター	2020年12月01日
著書等出版物	共編著	キリスト教文化事典			790	丸善出版	2022年08月31日
著書等出版物	分担執筆	Buddhism and Modernity: Sources from Nineteenth-Century Japan			51～63	University of Hawaii Press	2021年03月01日
著書等出版物	分担執筆	維新の衝撃・近代日本宗教史・第1巻			(247～274)	春秋社	2020年09月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	明治前期における仏教者のキリスト教観——『明教新誌』を中心に——	國學院大學研究開発推進機構紀要	11	1～32	國學院大學研究開発推進機構	2019年03月01日
論文	単著	Reconfiguring Buddhism as a Religion: Nakanishi Ushirō and His Shin Bukkyō	Japanese Religions	34, 2	133～154	NCC Center for the Study of Japanese Religions	2009年07月01日
著書等出版物	分担執筆	日本仏教と西洋世界			(291～318)	法蔵館	2020年03月01日
著書等出版物	分担執筆	カミとホトケの幕末維新——交錯する宗教世界			(265～288)	法蔵館	2018年11月15日
著書等出版物	単著	『近代日本の宗教概念——宗教者の言葉と近代』			311	有志舎	2012年02月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	日本の近現代宗教史叙述の再検討:キリスト教史と仏教史の叙述を中心に	日本学術振興会	星野靖二	24K03402	4680000	2024年04月01日～2028年03月31日
科研費	基盤研究(C)	近代日本における「世界の諸宗教」像の展開に関する基礎的研究	日本学術振興会	星野靖二	19K00086	4420000	2019年04月01日～2023年03月31日
科研費	基盤研究(C)	明治前期の宗教をめぐる言説空間の再検討——宗教メディアの横断的考察	日本学術振興会	星野靖二	15K02059	3640000	2015年04月01日～2019年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 英語Ⅲ(神道と宗教を英語で考える), Japan Studies, 英語Ⅳ(神道と宗教を英語で考える)	

【 職・氏名 】	教授 宮本 誉士 (MIYAMOTO Takashi)
【 学 位 】	博士(神道学) (2010年03月, 國學院大學, 文甲第124号)
【本学就任年月日】	2010年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 法学部法律学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	近代日本思想史, 国学
【 所属学会 】	神道宗教学会, 明治聖徳記念学会, 日本宗教学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 神道宗教学会 理事, 明治聖徳記念学会 評議員, 明治聖徳記念学会 企画・編集委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	分担執筆	乃木神社御鎮座之記編纂委員会編『乃木神社御鎮座之記』			307(12～137、 256～272、280 ～302)	乃木神社	2023年09月13日
講演・発表	単独	「官幣大社霧島神宮列格に至る経緯」	霧島神宮官幣大社列格・神宮号宣下150年記念講演			霧島神宮	2024年05月19日
講演・発表	単独	「乃木神社創建に至る経緯」	乃木神社御鎮座百年記念講演会『乃木神社御鎮座之記』の編纂を終えて			乃木神社・中央乃木會・國學院大學研究開発推進センター	2024年03月24日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「官幣大社札幌神社の明治天皇増祀運動 —北海道会及び帝国議会の動向を中心に—」	『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』	第8号	125～161	國學院大學研究開発推進センター	2014年03月10日
論文	単著	「旧派」「新派」共存の背景—明治期和歌の伝統継承と革新運動—」	國學院大學研究開発推進センター編『共存学 —文化・社会の多様性—』		155～172	弘文堂	2012年03月01日
著書等出版物	分担執筆	北海道神宮社務所編・國學院大學研究開発推進センター編集協力『北海道神宮と札幌まつりの歴史』			117(5～37)	北海道神宮社務所	2019年12月23日
著書等出版物	分担執筆	霧島神宮誌編纂委員会編『霧島神宮誌』			533(158～ 202)	霧島神宮	2019年09月19日
著書等出版物	単著	『御歌所と国学者』			343	弘文堂	2010年12月15日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	戦前期東京における住宅開発と生活空間の変容—東京府渋谷区を事例に—	日本学術振興会	根岸茂夫	20H01315	12090000	2020年04月01日～ 2024年03月31日
科研費	基盤研究(C)	国家神道と国体論に関する学際的研究—宗教とナショナリズムをめぐる「知」の再検討—	日本学術振興会	藤田大誠	15K02060	4550000	2015年10月21日～ 2018年03月31日

担当授業科目

2024年度: 神道と文化, 神道文化基礎演習, 神道文化演習, 共存・共生の思想(持続可能な社会を目指して)【水曜日オンデマンド型授業】

【 職・氏名 】	准教授 渡邊 卓 (WATANABE Takashi)
【 学 位 】	博士(文学) (2011年03月, 國學院大學, 文甲第142号)
【 本学就任年月日 】	2013年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 日本文学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科博士課程前期 日本文学専攻 修了 國學院大學大学院 文学研究科博士課程後期 日本文学専攻 満期退学
【 研究分野 】	日本上代文学・国学
【 所属学会 】	全国大学国語国文学会, 上代文学会 常任理事, 古事記学会 理事, 風土記研究会 編集委員, 神道宗教学会, 國學院大學国文学会, 生き物文化誌学会, 古代文学会, 萬葉学会, 國學院大學院友学術振興会, 鈴屋学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕全国大学国語国文学会 代表委員, 風土記研究会 編集委員, 古事記学会 理事, 上代文学会 常任理事, 神道宗教学会 幹事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	上代文献にみる「吉野」の位相	万葉古代学研究会年報	22号	49～60	奈良県立万葉文化館	2024年03月22日
論文	単著	中世の日本書紀註釈における出雲観—『釈日本紀』にみる「出雲」の文字列から—	日本書紀と出雲観		65～73	ハーベスト出版	2021年03月31日
論文	単著	『神道要語集』にみる『万葉集』の位置づけ—河野省三の解説を中心に—	神社本庁総合研究所紀要	25号	1～21	神社本庁	2020年06月01日
著書等出版物	共著	旅する皇女 倭姫命 伊勢神宮のはじまり			192	小学館	2024年01月19日
著書等出版物	単著	こんなにおもしろい日本の神話1～3			1: 128 2: 152 3: 152	汐文社	2021年02月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	国学者による『日本書紀』研究の展開—荷田春満から賀茂真淵、本居宣長へ—	神道宗教	259・ 260号	93～120	神道宗教学会	2020年10月01日
論文	単著	植木直一郎の「古典研究」と皇典研究所・國學院	近代の神道と社会		597～619	弘文堂	2020年02月01日
論文	単著	霧島神宮の創始—天孫降臨神話の聖地—	霧島神宮誌		2～21	霧島神宮	2019年09月19日
論文	単著	『先代旧事本紀』と祭祀—『釈日本紀』にみる呪力の受容—	先代旧事本紀論—史書・神道書の成立と受容		144～163	花鳥社	2019年08月31日
著書等出版物	単著	『日本書紀』受容史研究—国学における方法			274	笠間書院	2012年02月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	近世神道の「復古・復興」と「由緒記」—京都稻荷社を中心として—	日本学術振興会	松本久史	24K00011	9360000	2024年04月01日～ 2028年03月31日
科研費	基盤研究(B)	近世中期復古神道形成過程の史料的研究	日本学術振興会	松本久史	20H01189	7280000	2020年04月01日～ 2023年03月31日
科研費	基盤研究(C)	『先代旧事本紀』の総合的研究	日本学術振興会	工藤浩	15K02236	4550000	2015年04月01日～ 2018年03月31日

担当授業科目

2024年度: 國學院の学び(國學院大學の歴史と未来), 神道と武道I, 神道と武道II, 神道文化演習, 神道と武道